

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	旭診療所	神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人保健施設	あすなろ旭	神戸市北区西大池1丁目31-28	入所定員 82名 通所定員 30名
グループホーム	あかね雲	神戸市中央区旭通2丁目9-5	
デイサービス	あかね雲	神戸市中央区旭通2丁目9-5	
グループホーム	あかね雲大池山荘	神戸市北区西大池1丁目31-28	
介護医療院			入所定員 名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

4. 介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

				会議名	議決又は同意事項
令和	4年	3月	31日	社員総会	決算報告書承認、繰越利益剰余金処分案、理事報酬
令和	年	月	日		
令和	年	月	日		
令和	年	月	日		
令和	年	月	日		

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和	年	月	日	(施設名・事業所名)
令和	年	月	日	
令和	年	月	日	

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和	年	月	日	(指定内容)
令和	年	月	日	
令和	年	月	日	

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人社団旭診療所

※医療法人整理番号 28235

所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	191,702	I 流 動 負 債	238,560
現金及び預金	75,706	支払手形	
事業未収金	113,234	買掛金	
有価証券		短期借入金	49,519
たな卸資産	1,660	未払金	42,093
前渡金		未払費用	
前払費用		未払法人税等	167
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	1,102	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	554,196	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	468,359	預り金	1,670
建物	446,403	前受収益	
構築物	101	〇〇引当金	
医療用器械備品	37	その他の流動負債	145,111
その他の器械備品	19,991	II 固 定 負 債	389,414
車両及び船舶	1,661	医療機関債	
土地		長期借入金	381,614
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	163	〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産		その他の固定負債	7,800
借地権	81,248	負債合計	627,975
ソフトウェア	248	純資産の部	
その他の無形固定資産	4,340	科 目	金 額
3 その他の資産		I 資本金	98,000
有価証券		II 繰越利益剰余金	19,923
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		〇〇積立金	
その他長期貸付金		繰越利益積立金	19,923
役員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産		純資産合計	117,923
資産合計	745,898	負債・純資産合計	745,898

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団旭診療所
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	659,776	
2 事業費用		
(1)事業費	18,368	
(2)本部費		
本来業務事業利益	641,408	641,408
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用	652,407	652,407
収益業務事業利益		
事業損失		△ 10,999
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益		30,685
III 事業外費用		
支払利息		4,405
その他の事業外費用		
経常利益		15,280
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	751	
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	15,485	
税引前当期純利益	545	545
法人税・住民税及び事業税		429
法人税等調整額		
当期純利益		115

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

様式11-2

法人名 医療法人社団 旭診療所
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	745,898 千円
2. 負 債 額	627,975 千円
3. 純 資 産 額	117,923 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		191,702
B 固 定 資 産		554,196
C 資 産 合 計 (A + B)		745,898
D 負 債 合 計		627,975
E 純 資 産 (C - D)		117,923

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有	□ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有	□ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団旭診療所

所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
近親者である場合には続柄を記載する。
3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 旭診療所
理事長 横山忠資様

私（注1）は、医療法人社団 旭診療所の令和3年度会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和4年3月31日

医療法人社団 旭診療所
監事 三芳 士郎

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。